

3号様式の1

排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規		<input type="checkbox"/> 変更		
(宛先) 京都府知事		令和 5年 7月 31日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府宇治市槇島町十六19-1		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 京都電機器株式会社 代表取締役 小西 秀人 電話 0774 - 25 - 7711				
主たる業種	産業用電気機械製造	細分類番号	2	9	9	
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択					
計画期間	令和5年4月 ~ 令和8年3月					
基本方針	地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で地球環境の保全に配慮して行動します。環境に配慮した製品・サービスの提供やバリューチェーン全体での取り組みにより、持続可能な地球環境と企業活動の両方に取り組みます。					
計画を推進するための体制	環境事務局を中心とした環境管理委員会にて、削減計画についての進捗管理を実施し、目標削減率達成を目指す。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (4) 年度	第1年度 (5) 年度	第2年度 (6) 年度	第3年度 (7) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	650.4 トン	624.5 トン	624.0 トン	623.0 トン	-4.1 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン	
	評価の対象となる排出の量	650.4 トン	624.5 トン	624.0 トン	623.0 トン	-4.1 パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-4.0 %	-4.1 %	-4.2 %	
目標の根拠	令和3年度に久御山工場、令和4年度に資材棟を稼働させており、通年で算定可能な令和4年度を基準値として設定。目標削減率の達成を目指す。					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	照明のLED化、センサによる照明制御を推進しCO2排出量の削減を図る DXの推進による紙使用量の削減および生産の効率化を図る				
	2年目	DXの推進による紙使用量の削減および生産の効率化を図る エネルギー消費の見直しによりCO2排出量の削減を図る				
	3年目	DXの推進による紙使用量の削減および生産の効率化を図る エネルギー消費の見直しによりCO2排出量の削減を図る				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	給電効率の高い瞬時停電保護装置を生産、提供し、客先での使用電力削減に貢献する。 リサイクルの推進や不良率の低減により廃棄物排出量を削減し環境負荷の低減に貢献する。					
特記事項						

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。